

戦争の惨劇を忘れてはならない

戦争犠牲者追悼、平和を誓う8.15集会に参加



東京清掃労働組合
千代田区飯田橋3-9-3
TEL (3237) 9995
1部20円
編集責任 企画・総務局 渡辺 歩

わが組合の綱領

一、われわれは健全なる自主的組織を確立し、生活諸条件を確保し、社会的地位の向上を期す。
二、われわれは労働者の社会的意義を顕揚し、都区政の徹底的民主化を期す。
三、われわれは労働者階級の解放と民主主義日本を建設し、世界平和に貢献せんことを期す。



▲組織を代表し献花する江森委員長

戦後77年目を迎えた8月15日(月)千代田区千鳥ヶ淵戦没者墓苑にて行われた「平和を誓う集会」に東京清掃四役で参加し献花してきました。

明治維新から戦争終結までが77年、その終戦から現在までが77年と奇しくも全く同じ年月にあたる今年の集会。長い月日が流れ、戦争の体験を語り継ぎ、平和の尊さを次世代に伝えていく任務があります。

いま世界は、ロシアによるウクライナ侵略とプーチン大統領の核脅迫を機に、核使用の新たな危険に直面しています。ヒロシマ・ナガサキの惨劇をもたらした究極の非人道兵器である核兵器の使用と威嚇を決して許してはなりません。8月

一人でも多くの人たちへ
7月30日(土)日本教育会館において、コロナ禍の影響により、3年ぶりに人権啓発推進担当者会議が開催されました。
今回は、講師として東京大空襲・戦災資料センターより、白石哲三さん(84歳)をお招きし、東京大空襲や

戦争について実体験を含めた生の声の講話をしていただきました。
東京大空襲が起きて77年と半年が経過しようとしてい

判断をしていいたら、その後の沖繩戦や広島・長崎の原爆は起きていなかっただろう」と語りかけてくれました。
東京大空襲当時の白井さんは7歳であり、5人の兄弟と両親の7人家族でした。真夜中の空襲警報を受け、家族は二人一組で家から逃げ出しました。母親の

支持のもと「暗い方に逃げなさい」と言われ、白石さんは3歳上の姉と手をつなぎ懸命に逃げたそうです。その間目にする周囲の光景は、あまりにも悲惨な光景であり今でも胸に残っているとのことでした。数日後、幸いにも白石さん家族は全員無事で再会することができたそうです。

詳細な実体験の終盤に白石さんは「戦争というものは、絶対に起こしてはいけないことであり、平和は守らなければならない。だから私も、一人でも多くの人たちに平和を伝える運動を継続していく」と、私たちに力強く語りて頂きました。
実体験のお話というものは、とても重みがあり、感じる事・考えさせられる事がとても多いものです。これは、たとえ私たちが伝えたくても、ここまで戦争や平和に対して核心を突くような伝え方はできないかもしれないかもしれませんが、戦争や争い事を起こしてはいけないという真実を受け継ぐことはできます。今回受け継いだことをしっかりと地に足をつけて、平和に対しての運動につながっていきたく感じました。

今回は、大変貴重な経験になりました。白石さん、ありがとうございます。また、清掃・人権交流会として会員を増やしていくことで、魅力ある活動が築けます。一人でも多くの会員拡大を図り、あらゆる差別と向き合い、差別的ない明るい社会を創り上げていきたいと思います。

平和を伝える運動の継承を

白石哲三さん(84歳)から
実体験に基づく生の声
「戦争というものは起こしてはならない」

2022年度
第1回人権啓発推進担当者会議
第24回清掃・人権交流会総会



▲貴重なお話をしていただいた白石さん

論が国内で活発になっていく。『力には力』の核依存思考で断じて反対だ。今こそ日本は『核の傘』からの価値観を転換し、平和国家の構築に全力を挙げるべきだ」と訴えました。しかし、

平和と繁栄を堅持していかなければならない。引き続きわが組合は運動方針に則り、平和主義を堅持し、国民全員が安心して暮らせる社会の構築にむけて貢献していく決意です。
(渡辺 歩)

最後は、押田会長の力強い「団結がんばろう！」で総会を終了することができました。引き続き、清掃事業に従事するすべての仲間の方々のご理解・ご協力と清掃・人権交流会への加入をお願いします。
(清掃・人権交流会 事務局 岡崎 広)

引続き、第24回総会へ
人権啓発推進担当者会議終了後、清掃・人権交流会第24回総会が開催されました。この間の活動報告、そして今年度の活動計画について確認をしてきました。現状の課題を含め、創意工夫をした方法を取り入れながら、運動の前進を図っていかねばなりません。



2022年度役員体制

会長	押田 五郎	元 千代田支部
副会長	郡司 實	元 世田谷総支部
事務局長	西大條 剛	中野支部
事務局次長	岡崎 広	墨田支部
計員	高橋 浩一	公共清掃中野支部
事務局員	米脇 亨	中野支部
事務局員	内山 健司	中央工場支部
事務局員	鈴木 政宏	練馬支部
事務局員	坂部 貴之	本部組織・共闘局

(敬称略)